

SATO Online Services利用規約

第1章 総則

第1条 (利用規約の適用)

1. 株式会社サトーは（以下「当社」といいます。）は、クラウドを用いて安定稼働を支援する新たなグローバルサービスとして、M2M・IoT技術を活用した「SATO Online Services（以下「SOS」といいます。）の利用規約（以下、「利用規約」といいます。）を定め、提供します。
2. 利用規約は、当社が管理するSOSのウェブアプリおよびモバイルアプリ上で提供するすべてのサービス（以下「本サービス」といいます。）を利用するに当たっての利用者の権利と義務が規定されています。
3. 本サービスの利用申込に際して、「同意する」ボタンをクリックされると、申込者が利用規約の全ての条項に同意したことを意味し、同意のうえ利用申込を行い、当社が当該申込を承認した申込者を利用者とします。
4. 利用者は、利用規約を遵守して、本サービスを受けるものとします。
5. 当社は、利用規約の他必要に応じて特約を定めることがあります。この場合、利用者は利用規約とともに当該特約を遵守するものとします。

第2条 (利用規約の変更)

1. 当社は、利用規約を変更することがあります。この場合の提供条件は、変更後の利用規約によります。
2. 利用規約の変更にあたっては、当社は当該変更の対象となる利用者に対しその内容を告知あるいは通知するものとします。ただし、この告知あるいは通知が到着しない場合であっても、変更後の利用規約が適用されるものとします。

第2章 本サービスの内容等

第3条（本サービスの提供区域）

本サービスの提供区域は、日本とします。

第4条（本サービスの利用期間）

本サービスの利用期間は、本サービスの内容に応じて、別途個々に定めます。

第5条（本サービスの提供条件）

1. 当社は利用者ごとに1つのEメールアドレス及びパスワードを定めます。また、サービス内容は、当社指定のものとなります。
2. 当社は、当社の都合により、事前の通知なく本サービスのサービス内容、技術要項等を変更することがあります。これらの変更により、利用者が何らかの損害を被った場合においても、当社は一切の責任を負いません。
3. 当社が、本サービスにおいて提供するサポートは、ベストエフォートとなり、レスポンスタイム、回答内容等について一切保証しません。

第6条（本サービスの提供停止）

当社は利用者に通知することなく、本サービス全部若しくは一部の提供を停止あるいは停止のために必要な措置をとる場合があります。これにより利用者に損害が発生した場合、当社は一切の責任を負わないものとします。

第7条（本サービスの終了）

1. 当社は、当社の都合により、本サービスの全部又は一部を終了することがあります。
2. 本サービスの全体、又は一部の終了により、利用者が何らかの損害を被った場合においても、当社は一切の責任を負いません。

第8条（免責）

当社は利用者、その他いかなる者に対しても本サービスの利用及び利用した結果、本サービスの提供に必要な設備の不具合・故障、その他の事由により発生する直接あるいは間接を含むいかなる損害について、法律上の責任並びに明示又は黙示の保証責任を問わず、いかなる責任も負わないものとします。また、利用規約の定めに従って当社が行った行為

の結果についても、原因の如何を問わずいかなる責任も負わないものとします。ただし、当社に故意又は重大な過失があった場合には、本条は適用しません。

第3章 利用申込等

第9条 (利用申込)

1. 本サービスの利用申込み（以下「利用申込」といいます。）をしようとする申込者は、利用規約を承諾の上、当社が定める利用方法にてお申込み頂きます。
2. 利用申込において、別に当社が定める本人確認資料等を提出して頂くことがあります。
3. 利用者は、本サービスの提供に必要な範囲において、当社が委託先等に利用者の情報提供することをあらかじめ承諾するものとします。
4. 当社が利用申込を承諾した場合は、利用申込をお申込み頂いた日に成立します。

第10条 (利用者登録を承認しない場合)

当社は、利用申込者が、次の各号の事項に該当する場合、利用申込を承認しません。当社が申し込みを承諾しない場合には、当社は申込者に対して、その旨利用申込をお申込み頂いた日から起算して5営業日以内に通知します。

- (1) 過去において当社が提供するサービスに関する規約違反等により、資格の取消を受けている場合。
- (2) 利用申込内容に虚偽、誤記又は記入漏れがあった場合。
- (3) 未成年者、成年被後見人、被保佐人のいずれかが、利用申込の際に保護者、後見人、又は保佐人の同意を得ていない場合。

第11条 (Eメールアドレス、パスワード)

1. 利用者は、Eメールアドレス及び本サービス利用申込時に登録したパスワードの使用並びに管理について一切の責任を負うものとし、第三者に利用させたり、貸与、譲渡等を行ったりしてはならないものとします。
2. Eメールアドレス及びパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は利用者が負うものとし、当社は一切の責任を負いません。
3. 利用者は、Eメールアドレス及びパスワードが盗まれた、若しくは第三者に使用されていることを知った場合には、直ちに当社にその旨を連絡するとともに、当社からの指示がある場合には、これに従うものとします。

4. 当社は、利用者のEメールアドレス及びこれに対応するパスワードが他の第三者に使用されたことによって当該利用者が被る損害については、一切の責任を負いません。また、当該Eメールアドレス及びこれに対応するパスワードによりなされた利用は、当該利用者によりなされたものとみなします。

第12条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用にあたって、次の各号に定める行為を行ってはならないものとします。

- (1) Eメールアドレス及びパスワードを不正に使用する行為。
- (2) コンピュータウィルス等の有害なプログラムを本サービスを通じて、又は本サービスに関連して使用し、若しくは提供する行為。
- (3) 利用規約又は関連規約等に違反する行為。
- (4) 当社若しくは第三者の著作権、商標権等の知的財産権その他の権利を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
- (5) 本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報を改ざん又は消去する行為
- (6) 利用規約に違反して、第三者に本サービスを利用させる行為
- (7) 法令若しくは公序良俗に違反し、又は当社若しくは第三者に不利益を与える行為
- (8) 他者を差別若しくは誹謗中傷し、又はその名誉若しくは信用を毀損する行為
- (9) 詐欺等の犯罪に結びつく又は結びつくおそれがある行為
- (10) わいせつ、児童ポルノ又は児童虐待にあたる画像、文書等を送信又は掲載する行為
- (11) 無限連鎖講を開設し、又はこれを勧誘する行為
- (12) 第三者になりすまして本サービスを利用する行為
- (13) ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信又は掲載する行為
- (14) 無断で第三者に広告、宣伝若しくは勧誘のメールを送信する行為、又は第三者が嫌悪感を抱く、若しくはそのおそれのあるメール（嫌がらせメール）を送信する行為
- (15) 第三者の設備等又は本サービス用設備等の利用若しくは運営に支障を与える行為、又は与えるおそれのある行為
- (16) その行為が前各号のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を助長する態様・目的でリンクをはる行為

第13条（利用者資格の中断・退会・解除）

1. 利用者が本サービス利用の終了を希望する場合、当該利用者が所定の退会手続きを当社に対して行うものとします。利用者は、当社からの電子メール送信等による利用終了

通知をもって利用規約に基づく利用者としての資格を喪失するものとします。ただし、この場合であっても、資格喪失までに利用した本サービスについては、利用規約の適用があるものとします。

2. 利用者が次の各号の事項に該当する場合、当社は、事前に通知することなく、直ちに当該利用者の資格を中断又は将来に向かって取り消すことができるものとします。
 - (1) 利用申込において、虚偽の申告を行ったことが判明した場合。
 - (2) 第10条各号の事項に該当する場合。
 - (3) 第12条で禁止している事項に該当する行為を行った場合。
 - (4) 利用規約に違反した場合。
 - (5) 住所・Eメールアドレス等の変更により、当社からの連絡が取れなくなった場合。
 - (6) その他、利用者が暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団、その他これに準ずる者である等利用者として不適切と当社が判断した場合。
3. 当社が、前項の措置を取ったことで、当該利用者が本サービスを利用できず、これにより損害が発生した場合でも、当社は一切の責任を負いません。

第4章 一般条項

第14条 (秘密保持)

1. 当社及び利用者は、本サービス遂行のために知り得た相手方の技術上又は営業上その他業務上の情報（以下「秘密情報」といいます。）を第三者に開示又は漏洩しないものとします。ただし、相手方からあらかじめ書面による承諾を受けた場合及び次の各号のいずれかに該当する情報についてはこの限りではありません。
 - (1) 秘密保持義務を負うことなく既に保有している情報
 - (2) 秘密保持義務を負うことなく第三者から正当に入手した情報
 - (3) 相手方から提供を受けた情報によらず、独自に開発した情報
 - (4) 受領の前後を問わず公知となった情報
2. 前項の定めにかかわらず、当社及び利用者は、秘密情報のうち法令の定めに基づき又は権限ある官公署からの要求により開示すべき情報を、当該法令の定めに基づく開示先又は当該官公署に対し開示することができるものとします。この場合、当社及び利用者は、関連法令に反しない限り、当該開示前に開示する旨を相手方に通知するものとし、開示前に通知を行うことができない場合は開示後速やかにこれを行うものとします。
3. 秘密情報の提供を受けた当事者は、当該秘密情報の管理に必要な措置を講ずるものとします。
4. 秘密情報の提供を受けた当事者は、相手方から提供を受けた秘密情報を本サービス遂行目的の範囲内でのみ使用し、本サービス遂行上必要な範囲内で秘密情報を化体した

資料等（以下本条において「資料等」といいます。）を複製又は改変（以下本項においてあわせて「複製等」といいます。）することができるものとします。この場合、当社及び利用者は、当該複製等された秘密情報についても、本条に定める秘密情報として取り扱うものとします。なお、本サービス遂行上必要な範囲を超える複製等が必要な場合は、あらかじめ相手方から書面による承諾を受けるものとします。

5. 秘密情報の提供を受けた当事者は、相手方の要請があったときは資料等（本条第4項に基づき相手方の承諾を得て複製、改変した秘密情報を含みます。）を相手方に返還し、秘密情報が利用者設備又は本サービス用設備に蓄積されている場合はこれを完全に消去するものとします。

6. 本条の規定は、本サービス終了後、2年間有効に存続するものとします。

第15条（個人情報の取扱い）

1. 当社は、本サービス遂行のため利用者から提供を受けた個人情報（個人情報の保護に関する法律に定める「個人情報」をいいます。以下同じとします。）を次の各号の利用目的（以下「利用目的」といいます。）の範囲内でのみ使用し、第三者に開示又は漏洩しないものとするとともに、個人情報に関して個人情報の保護に関することを含め関連法令を遵守するものとします。

（1）本サービスの遂行

（2）当社が取扱う商品及びサービスの案内

（3）当社が開催するセミナー及び展示会の案内

2. 当社は、個人情報の漏洩、紛失、改ざん及び個人情報への不正アクセス等を防止するため、社内管理体制を確立し、責任分担を明確にすると共に、必要な安全対策を講じ、適切な管理を行います。また、万一の事故発生時には速やかに是正措置を講じます。

3. 当社は、利用者から提供を受けた個人情報を第1項に定める利用目的の範囲内で、正確かつ最新の状態に保つよう努めます。

4. 当社は、利用者から提供を受けた個人情報について、本人からの照会、訂正、削除、利用停止の依頼を所定の手続きで受け、誠意をもって対応いたします。

5. 当社は、次の各号に該当する場合を除き、利用者に明示した利用目的以外に個人情報を利用することはありません。

（1）本人の同意を得ている場合

（2）統計的なデータ等本人を識別することができない状態で利用する場合

（3）法令に基づき開示を求められた場合

6. 当社は、利用者から提供を受けた個人情報を利用者に明示した利用目的を達成するために必要な範囲において、当社の関連会社に提供することがあります。

第16条（権利の帰属）

本サービスを構成するすべてのプログラム、ソフトウェア、サービス、手続き、商標及び商号並びに本サービスにより提供されるサービス等及びそれに付随する技術全般に関する権利は、当社又は提携企業等に帰属するものであり、利用者は、これらの権利を侵害する行為を一切行ってはならないものとします。

第17条（本サービス提供に関する免責事項）

1. 当社は、利用者が送信した情報が当社のコンピュータシステムに到着するかどうか、及び当社のコンピュータシステムに到着した情報が利用者の送信した情報と同一内容であるかについては、一切の責任を負いません。
2. 本サービス提供における、遅滞、変更、中断、中止、停止、アクセス制限及び廃止並びにその他本サービスに関連して発生した利用者又は第三者の損害について、別途定めがある場合を除いて、当社は一切の責任を負わないものとします。

第18条（準拠法・裁判管轄）

1. 利用規約の効力、履行及び解釈に関しては、日本国法が適用されるものとします。
2. 利用規約に関し裁判上の紛争が生じたときには、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。